



市議会だより

OTA City council

No.106

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2~P.4・・・代表総括質疑・総括質疑の要旨
- P.4~P.5・・・常任委員会の審査結果
- P.6~P.7・・・予算特別委員会の審査結果
- P.8・・・3月定例会の審議結果など



令和7年度 議員研修会

8ページへ続く

100万人のクラシックライブ @太田市議会

日常に音楽があふれるまちを目指して活動する「100万人のクラシックライブ」が、今年も太田市議会にやってきます。この機会にぜひ議場へお越しください。



(昨年の様子)

日時 6月12日(金)、午前9時20分～50分
会場 太田市役所本庁舎 低層棟5階 議場

入場無料・どなたでもご鑑賞いただけます！

※生の演奏をお楽しみいただくため、写真・動画の撮影はご遠慮ください。

6月定例会

- 6月12日(金) 本会議 一般質問 ※午前10時開会予定
- 15日(月) 本会議 一般質問
- 16日(火) 本会議 一般質問 市長提出議案の説明
- 19日(金) 本会議 議案質疑 委員会付託
- 24日(水) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 25日(木) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 30日(火) 本会議 委員長報告など

※12日(金)を除き、原則午前9時30分開会。
日程・時間は変更の場合あり。



どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧くださいか、
電話などでお問い合わせください。

太田市議会事務局
☎0276-47-1806 ☎0276-47-1860
✉otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針
及び予算について
—快適な地域交通の推進について—



志友会 松浦 武志

議員 本市が運営する公共交通の利用状況や課題、今後の検討方針について伺います。

市民生活部長 本市が運営する公共交通の利用者は増加していますが、「シティライナーおおた」尾島線の利用者の減少や「おうかがい市バス」の運行コストが高いことや予約しづらいことなどが課題です。安定的な運行を維持するため、より効果的で効率的な体制への見直しが重要だと考えています。



議員 太田市地域公共交通計画の策定に向けた今後のスケジュールについて伺います。

市民生活部長 各種調査やビッグデータ分析で移動需要と課題を整理し、説明会などを経て、令和8年度末を目途に計画を策定予定です。策定後は成果を実感できるよう、着実に取り組んでいきたいと考えています。

議員 本市が目指す公共交通のビジョンや方向性など、今後の取り組みについて、市長の所見を伺います。

市長 自家用車から公共交通の利用へ市民の意識変容を促し、誰もが円滑に移動できる利便性の高い市民生活を目指すとともに、渋滞の緩和や交通事故防止につなげ、安心安全なまちづくりを推進していきたいと考えています。

■その他の質問

- ▷令和8年度予算編成について
- ▷第3次太田市総合計画 第2次実施計画の推進について
- ▷ミライにつながる産業振興について
- ▷市民に寄り添うデジタルシフトについて

代表総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針
及び予算について
—観光振興について—



太田クラブ 白石 さと子

議員 本市の観光資源を生かした観光事業の取り組みについて伺います。

産業環境部長 金山周辺の寺院を巡る「上州太田七福神スタンプラリー」や市内の遺跡めぐりと工場見学、プロスポーツ観戦を組み入れた「おおた魅力再発見バスツアー」などを実施しています。また、令和8年度には新たなイベントとして大光院をライトアップする予定です。

議員 観光産業を取り巻く環境の変化を把握し、さらなる観光振興を図るためには、具体的な取り組みを定める観光振興計画が必須と考えますが、計画策定の有無について伺います。

産業環境部長 観光振興計画の策定予定はありませんが、今後は庁内で部局を越えた新たな仕組みを構築し、本市の観光行政を推進していきたいと考えています。

議員 今後の観光振興の取り組み

について、市長の所見を伺います。

市長 地域資源を再発見し、活用していくことは、「ミライにつながる産業振興」の一環として重要なことと捉えていますので、シンボルである金山や周辺の観光資源を活用した観光振興を官民連携で推進していきたいと考えています。



■その他の質問

- ▷令和8年度予算編成について
- ▷第3次太田市総合計画第2次実施計画の推進について
- ▷子育て支援について
- ▷空き家対策について

代表総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針
及び予算について
—職員体制について—



創政クラブ 久保田 俊

議員 高まる行政需要の中、全体的な職員不足を会計年度任用職員が補っており、職員の年齢構成のゆがみを是正するためにも中途採用の実施について、所見を伺います。

企画部長 これまで行政職では実施していませんが、氷河期世代を対象とした試験やキャリアアップ枠の採用などによる中途採用を検討する余地があると認識しています。

議員 副市長2人体制について、今、市民生活の維持向上に必要なのは、もう1人の副市長よりもう1人の現場職員だと思いますが、その必要性和現場職員増員の必要性について、市長の所見を伺います。

市長 現場のマンパワーの充実は非常に必要であると認識しており、職員定数の見直しや年齢上限を上げた中途採用の体制を検討しつつ、デジタル化による業務の負担軽減に取り組んでいきたいと考えています。新たな副市長には、産業経済分野やデジタ

ル分野に強みを持つ人材を迎え、それぞれの強みを発揮してもらいたいと考えます。副市長2人体制により生み出された時間を活用して、私自身も積極的なトップセールスを行いながら、国や県との連携、産学あるいは海外の資源との連携も視野に入れ、未来型産業都市構想を実現させたいと考えています。



■その他の質問

- ▷新年度予算及び財政運営について
- ▷子育て支援事業について
- ▷公共交通政策について
- ▷まちづくり施策について

代表総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針
及び予算について
—災害対策について—



公明党 前田 純也

議員 災害に備えて各地区に結成されている自主防災組織の育成と強化について伺います。

総務部長 自助、共助に関わる防災意識の向上を目的として、各地区で防災講座や研修、訓練などを通じて、防災力の強化を図っています。



議員 国土強靱化地域計画の改定内容を自主防災組織など広く市民に周知することで、防災への意識向上につなげ、対策に取り組むことが重要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 災害対策は日頃からの備えが重要ですので、ホームページや講習

会などを通じて市民に周知しながら、防災意識が向上していくよう取り組んでいきたいと考えています。

議員 企業や団体との災害時応援協定のさらなる拡大や災害対策本部の体制強化は極めて重要であると考えますが、所見を伺います。

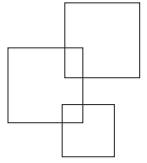
市長 災害時の応援協定はさまざまな分野で協力を得ることが重要であり、令和8年度には太田青年会議所との合同事業として、防災に対する意識や知識を高めるための「防災キャンプ」を新たに計画しています。また、災害対策本部での職員の訓練を今後も継続し、関係機関との連携を強化しながら、活動体制を確立していきたいと考えています。

■その他の質問

- ▷予算編成について
- ▷公共施設等総合管理計画及び個別施設計画について
- ▷不登校対策について
- ▷ひとり親世帯への支援について

3月定例会では、2月25日に5人の議員が代表総括質疑を、26日に4人の議員が総括質疑を行い、令和8年度の施政や財政方針などに関して活発な議論を展開しました。

紙面の都合により、質疑と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針 及び予算について —「支え合い」の強化について—



市民ファーストの会 神谷 大輔

議員 ひとり暮らし高齢者の支援策について伺います。

福祉子ども部長 ひとり暮らし高齢者調査、ふれあい相談員による個別訪問、はつらつバスツアー、特殊詐欺電話対策装置の貸与、おとしより見守り隊などを実施しています。

議員 避難行動要支援者の個別避難計画の作成について、前市長がふれあい相談員の活用を答弁していましたが、現状について伺います。

福祉子ども部長 福祉作業所と連携して計画を作成しており、今後もふれあい相談員への依頼は考えておらず、計画作成の推進により、自助の意識を高めていきたいと思えます。

議員 生活支援体制整備事業における、地域の自主性、自立性を引き出す取り組みを地域の担い手の確保につながる取り組みについて伺います。

健康医療部長 地域に存在する身近な支え合い活動や、人と人とのつながりを地域の宝として捉え、地域づくりに貢

献したい人への声掛けを通じて、地域活動の担い手の発掘につなげています。

議員 人と人とのつながりを深める施策と支え合いの地域づくりの推進について、市長の所見を伺います。

市長 顔の見える関係づくりと地域全体で支え合う体制の構築や地域住民が主体となった地域づくりが推進されるよう支援していきます。



■その他の質問

- ▷令和8年度予算編成について
- ▷太田市マネジメントシステムについて
- ▷農業振興について

総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針 及び予算について —子育て支援の方向性について—



志友会 松川 翼

議員 令和8年度から0～2歳児の保育料が半額補助となることに併せて、児童発達支援事業所を利用する児童は無償となりますが、相談支援員の不足や支援事業所の質の担保について伺います。

福祉子ども部長 相談支援専門員には継続して助成を行い、事業所へは県が実施する研修などを通じて質の向上に努めていきたいと考えています。

議員 保育の質を維持するための保育士支援について伺います。

福祉子ども部長 本市では、国の基準以上に保育士を配置する保育施設に対し、市単独補助金を支給しています。また、保育士修学資金貸付事業や保育士奨学金返済支援事業、市内で勤務する保育士の子どもの保育料無償化などにより、保育士の確保と質を向上させ、保育現場の体制強化に努めていきたいと考えています。

議員 本市が目指す子育て支援について、公平性と実効性の観点から、

市長の所見を伺います。

市長 保育料軽減事業は、就労などで家庭での保育が困難と認定された世帯を支援するもので、公平性を確保し、子育て支援の強化につながると考えています。今後も家庭で育児する世帯にも十分に配慮し、総合的な子育て支援が充実した環境づくりに努めていきたいと考えています。



■その他の質問

- ▷外国人児童・幼児の日本語教育について
- ▷今後の国際姉妹都市・友好都市の交流について

総括質疑



市民の『安全・安心な暮らし』に資するための 令和8年度施政並びに財政方針及び 予算について —インフラマネジメントの現状と計画性について—



弦音会 清水 梨花

議員 土木費が減額される中、老朽化した道路や橋梁など、今後の更新費用の総額と管理体制について伺います。

都市政策部長 今後40年間の管理費用は約1,078億円であり、現在、限られた予算と人員の中で計画的に点検、管理を行っています。また、地域の生活道路の補修は各地区で3年ごとに実施している巡回舗装で、地区や市民からの要望を受けて行っています。

議員 きれいに舗装された道路が数カ月で掘り返され、段差が生じている箇所が散見されますが、二度手間工事の解消について伺います。

都市政策部長 インフラ事業者とは年2回の会議で、同じ場所で複数回の工事とならないよう調整していますが、個人宅の工事などは把握が困難であり、またライフラインの工事は許可せざるを得ないため、工事後の路面の全面復旧を条件としています。

議員 優先順位を明確にした計画

的な工事の実施や修繕の意思決定のスピードアップ、進捗状況を見える化することで市民の安心感につながると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 限られた予算の中でインフラ施設ごとの計画に沿って実施していくことが最も重要と考えています。また、道路の破損や小さな不具合については、優先順位をつけることなく迅速に対応しており、ホームページで情報を公開しています。



■その他の質問

- ▷市民の安全・安心な暮らしの確保について

総括質疑



令和8年度施政並びに財政方針 及び予算について —太田駅南口再開発について—



参政党 仁藤 すぐる

議員 太田駅前の大学整備をはじめとしたまちづくりや再開発は、都市整備にとどまるのではなく、街全体の魅力向上につながるものでなければならぬと考えますが、南口再開発を契機とした景観形成の方針について伺います。

都市政策部長 南口再開発事業の進捗状況や大学開校後の学生のニーズなどを踏まえて、景観審議会の意見もいただきながら検討していきたいと考えています。

議員 南口再開発については、どのような都市像を描いて再開発を位置付けているかが最も重要と考えますが、市街地再開発事業や大学整備を契機としたまちづくりについて、市長の所見を伺います。

市長 太田駅周辺のまちづくりについては、中心市街地のグランドデザインの策定を検討しており、まちづくりの将来像を令和10年3月の公表を目指し、決めていきたいと考えてい

ます。

議員 公表まで約2年あるため、課題解決や回遊できる環境づくりが停滞するのではと懸念されますが、公表前に先行して取り組む具体的な施策について伺います。

市長 令和8年度に都市再生整備計画の改定を予定しており、大学整備や南一番街歩道整備のほか、にぎわい創出のためのソフト事業などについて示していきたいと考えています。



■その他の質問

- ▷デジタル地域通貨事業について
- ▷行政DXの推進について

総括質疑の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。
また、本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

総括質疑



ひとづくり—芸術学校事業・
予算の確保について



日本共産党 水野 正己

議員 おおた芸術学校管理運営費の予算は6,900万円から新年度は3,700万円に大幅削減となり、これまでの芸術学校がなくなってしまうことが心配されますが、市長の所見を伺います。

市長 授業内容のさらなる充実と質の向上を図るとともに、受講生一人一人の基礎力の確実な定着に予算を注いでいきたいと考えています。

議員 さらなる充実と言いながら行事が削減され、子どもたちが正しく学ぶための必要な鑑賞の機会が消失する影響について伺います。

市長 子どもに特化し基礎力の向上に重点を置き、本市の未来を担う人材育成の拠点として力を注いでいきます。また、芸術学校だけではなく、関係部署とも連携し、市民の芸術に触れ合う機会を研究していきたいと考えています。

議員 講師定年制で指導に熟達した専門性ある先生たちが外され、芸術学校の衰退が心配されますが、所見を

伺います。

市長 令和6年度に一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団の理事会で、将来を見据えた持続可能な運営体制の確保を目的に定年制導入が承認されました。受講生の減少や新田校廃校により太田校1カ所での授業実施となりますが、体制の確保はできると確信しています。



■その他の質問

- ▷公共工事における労務単価の末端下請業者までの保障について
- ▷請負労働者支援について
- ▷職員の処分後の人事配置について

特別委員会における 調査・研究報告

特別委員会の中間報告および最終報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会 最終報告
- 災害対策調査特別委員会 中間報告

<https://www.city.ota.gunma.jp/site/shigikai/3582.html>



URLまたは2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市事務分掌条例の一部改正について

説明 「企画部」を「おおた未来戦略部」に改めるほか、デジタル施策の一層の充実を図るため、「デジタル戦略部」を新設し、「情報政策に関する事項」を移管するものです。

問 名称の狙いについて伺います。

答 未来型産業都市構想の具現化という未来に向けた政策を実施するため、名称を改めることになりました。また、事務分掌名の変更については、従来の「改革」というコスト削減のイメージから、限られた資源を最大限に活用する「経営」という前向きなアプローチへと転換していきたいと考えています。

問 デジタル戦略部の権限と役割について伺います。

答 システム管理にとどまらず、新規施

策の企画や庁内DXの推進、人材育成などデジタル政策全般をけん引する役割を担わせていきたいと考えています。

■その他の質問

- ▷機構改革による市民サービス向上について
- ▷組織改正に伴う新部署の配置について

審査結果 原案可決

■太田市副市長の定数を定める条例の一部改正について

説明 副市長の定数を1人から2人に改正するものです。

問 2人体制とする具体的な理由と期待される効果、役割分担について伺います。

答 本市の課題であるデジタル分野や屋台骨である産業支援では、国や県と

の連携を強化し、職員の先頭に立って施策を推し進める人材が必要です。行政需要の多様化・複雑化にスピード感を持って対応し、それぞれの強みを生かした役割分担を図ることで、組織体制の強化につなげていきたいと考えています。

問 同規模自治体や県内他市における導入状況について伺います。

答 同規模の施行時特例市では約78%が2人体制であり、県内では前橋市、高崎市、伊勢崎市が導入済みです。

■その他の質問

- ▷条例定数の考え方について
- ▷責任の所在と制度設計について
- ▷市民の幸福に資する市政の推進について

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

説明 自動車などを使用する人の交通用具の使用距離の区分を65キロから

100キロ以上まで5キロ刻みで新設し、手当額を規則で定めるほか、1カ月当たり5,000円を上限とする駐車場の利用に対する通勤手当を新設するなど、所要の改正を行うものです。

問 職員駐車場の利用状況と費用負担について伺います。

答 本庁舎周辺の駐車場は職員共済会が地権者から借用して運営しており、利用者からは月額3,000円を徴収しています。

■その他の質問

- ▷職員個人が契約する民間駐車場の利用状況と手当支給について
- ▷長距離通勤手当の対象者数と具体的な通勤実態について

審査結果 原案可決

■太田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

説明 近年の救急業務の増加や機関員業務の高度化により、業務の危険性と

特殊性が増し、救急業務への期待度が高まっていることから、特殊勤務手当の調整を行うものです。

問 特殊勤務手当の見直しにおける県内他市の状況について伺います。

答 県内11消防本部のうち、6団体で救急業務として支給されており、本市を含めた3団体が新たに支給を検討しています。また、機関員業務としても4団体で支給されているなど、近隣他市においても業務内容に応じた手当設定がなされています。

■その他の質問

▷手当見直しに伴う予算の見込みについて

▷特殊勤務手当の新設による人材確保への影響について

審査結果 原案可決

■太田市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について

説明 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律の改正を踏まえ、条例名を「太田市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例」に改めるほか、所要の改正を行うものです。

問 具体的な公表内容とその運用について伺います。

答 現在は年に1度、各部署のオンライン手続きの利用状況をホームページや委員会で公表しています。今後は、国の上位法に合わせて規定を「随時」に変更しますが、当面は現行通り、年度ごとの公表を継続していきたいと考えます。

問 オンライン化を可能とする申請と処分手続きの件数の見込みについて伺います。

答 現在は、市全体で265種類が電子化されていますが、今後はDXツールの活用や見直しにより、少なくとも電子申請などを30%程度まで底上げを図ってまいりたいと考えます。

■その他の質問

▷個人情報保護等のセキュリティの担保について

審査結果 原案可決

■太田市行政手続条例の一部改正について

説明 国のアナログ規制見直しの中で行政手続法が改正されたことに伴い、聴聞などの通知の公示送達の方法を定めるため、所要の改正を行うものです。

問 公示送達の方法におけるインターネットなどの具体的な内容について伺います。

答 市公式ホームページで公開し、掲示場への掲示か市に設置する電子計算機による閲覧のいずれかの方法をとってまいりたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市火災予防条例の一部改正について

説明 簡易的なサウナ設備の離隔距離や消火対策の規制を緩和するなど、総務省令と消防庁告示の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。また、「感震ブレーカー」を普及促進項目に加える所要の改正も併せて行うものです。

問 今回の改正に伴う火災リスクの増加と現場指導体制について伺います。

答 緩和対象を容量の少ない特定の型式に限定しており、国でも検討を重ねて安全は担保されています。今後は予防担当職員に内容を周知し、届け出時には離隔距離の確認など、火災予防のための指導を徹底していきたいと考えます。

問 届け出のない潜在的なサウナ設置箇所への対応について伺います。

答 届け出を待つだけでなく、設置の可能性のある箇所への立ち入り検査や確認を行い、きめ細やかな指導を通じて安全を担保していきたいと考えます。

■その他の質問

▷本市における簡易サウナ設備の設置状況について

▷感震ブレーカーの普及促進に向けた取り組みと設置補助について

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

説明 国の基準を踏まえ、特定乳児等通園支援事業の運営に関して、利用定員に関する基準や、運営に関する基準を定めるものです。

問 本事業の運用開始時期について伺います。

答 令和7年11月より補助事業として市内3事業所において利用登録が開始されており、8年度からは給付事業として4事業所における運用が予定されています。

問 利用料金の設定方法について伺います。

答 国の指針に基づき、1時間当たり300円を原則としていますが、支払い方法は現金やキャッシュレス決済など、それぞれの事業所の状況に応じた設定が可能です。

■その他の質問

▷本事業の運用に伴う市の負担金額について

審査結果 原案可決

■太田市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

説明 内閣府令により国の基準が改正されたことに伴い、特例保育を行う事業者が事業所において一般型乳児等通園支援事業を行う場合の特例措置を定めるため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決



■太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について

説明 令和8年3月31日と規定されている失効期限を3年間延長するため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市保健センター条例の一部改正について

説明 公共施設再編により藪塚本町保健センターを令和8年3月31日をもって閉鎖することに伴い、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市介護保険条例の一部改正について

説明 税制改正により保険料収入が減少する恐れがあることから、令和8年度の保険料算定において特例を適用するため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険税条例の一部改正について

説明 政令の改正に伴い、子ども・子育て支援納付金の納付に要する費用を国民健康保険税として課税するため、所要の改正を行うものです。

問 課税額増加への負担軽減策について伺います。

答 物価高騰の影響もあり、市民生活への大きな負担増が懸念されますが、法定外の一般会計繰り入れは、交付金の減額を招くため困難であることから、今後は国の交付金などの活用を視野に入れ、全庁的な視点で経済的支援策の実施を検討していきたいと考えます。

■その他の質問

▷保険加入者への周知について

▷国の想定する支援金の具体的な使用目的について

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

説明 スポーツ推進委員について、活動実態や昨今の社会情勢を鑑み、報酬の支給方法と額を改正するものです。

問 日額制導入に伴う報酬対象事業日数の見直し理由について伺います。

答 過去の活動参加の実態や若干の事業見直しなどを勘案するとともに、自主的な打ち合わせや事前準備などは報

酬対象外とすることで、22日程度が適当と見込んでいます。

■その他の質問

▷スポーツ推進委員の定員の充足状況について

▷委員への丁寧な事前説明の必要性について

▷支払い回数の増加に伴う事務処理体制の整備について

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

説明 新田大地区と出塚粕川安養寺地区の工業団地の拡張や物流施設の新設に伴う地区計画の新規策定のため、所要の改正を行うものです。

問 地権者や住民への周知状況と反応について伺います。

答 住民説明会などで用地交渉に関する意見や相談があったものの、計画案の縦覧などの法定手続きを実施した結果、都市計画の手続きについては特段の意見はありませんでした。

問 市街化区域への編入の必要性や計画の妥当性について伺います。

答 既存工業団地の拡張や企業からの進出要望に応えるものであり、本市の都

市計画マスタープランや県の上位計画にも合致した適切な土地利用です。

問 開発主体が特定の事業者によって偏っているのではないかと伺います。

答 今回の改正は同一の事業者からの要望に基づくものですが、民間からの提案をそのまま受け入れるのではなく、市の都市計画マスタープランとの整合性や事業の確実性を厳格に判断した結果であり、全ての事業者に対して門戸を開いています。

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

説明 市道の4路線2013.1㍍を廃止し、8路線1403.5㍍を認定するものです。

審査結果 原案可決



予算特別委員会



2月26日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和8年度太田市一般会計予算について」など7議案が付託され、3月9日から11日まで3日間にわたり慎重に審査を行いました。
各委員の審査後、総括質疑が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。
委員会審査での主な質疑、意見などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

予算特別委員 (R8.2.26選任)	
◎高田 靖	木村 浩明
○若林 卓実	八長 孝之
山水 めぐみ	高橋 えみ
谷之木 勇作	久保田 俊
川岸 靖隆	町田 正行
青木 雅浩	高木 きよし
岩瀬 僚	○委員長 ○副委員長

一般会計

歳入

問 法人市民税について伺います。
答 本市は輸送用機械器具製造業の割合が高く、米国への輸出比率も高いことから、米国通商政策の影響が県内他市よりも大きく予算に反映されています。状況を見極めつつ、財政調整基金の活用なども視野に入れながら、市全体の体力を高める観点から新たな産業展開を検討していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷ガソリン暫定税率廃止による地方税への影響とその補填のための働きかけについて
 ▷証明書のコンビニ交付拡充について
 ▷太田工科専門学校の現状と校舎などの課題について
 ▷ガバメントクラウドファンディングの活用について

教育費に係る歳入

■主な質疑
 ▷公立小学校の給食費無償化に伴う県交付金の内容と市負担額について

歳出

●総務費
問 PR推進事業について伺います。
答 新たに「関係人口創出・拡大事業補助金」を創設し、外部団体などの力を借り、関係人口の拡大を図る方針です。今後はインフルエンサーなども活用し、「チャレンジするなら太田」というイメージを内外に発信し、ふるさと納税の充実などにもつなげていきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷大学誘致への市単独補助の妥当性と地域開放について
 ▷防犯カメラの設置助成について
 ▷地域公共交通計画による利便性向上と自家用車依存からの転換について

●民生費
問 施設型給付事業のうち、保育士などの子どもの保育料を無償化する理由について伺います。
答 保育ニーズの高まりに対し、質の高い保育を安定して提供するためには、保育人材の確保が必要不可欠であり、現役保育士の離職防止や潜在保育士の復職を促すインセンティブとして実施していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷医療的ケア児等在宅レスパイト事業の導入による家族の負担軽減と周知徹底について
 ▷独居高齢者へのふれあい相談員による相談体制の強化や研修の徹底について
 ▷長寿祝い金の増額検討について

●衛生費
問 母子保健デジタル推進事業について伺います。

答 母子手帳アプリ「母子モ」は令和8年2月の導入以後、アプリダウンロード数は日々伸びています。成長記録や健診・予防接種のスケジュール管理などの機能が利用できるだけでなく、予防接種などのお知らせのプッシュ通知が可能なお知らせのプッシュ通知が可能なことから、育児の負担軽減が期待できます。今後は、乳幼児健診などの周知や関係各課と連携したさらなる情報発信にも活用していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷若者層に向けた健康意識向上の取り組みについて
 ▷ペット同行避難に係る取り組みの充実について
 ▷クビアカツヤカミキリ対策の強化について

●労働費
問 テレワークなどのICT活用による障がい者雇用の創出について伺います。
答 テレワークは障がい者にとって就労機会を広げる有効な手段であり、企業にとっても人材確保や法定雇用率の達成に寄与するものです。今後もセミナーや交流会などを通じて周知を図るとともに、企業側の障がい者雇用への理解を深め、職場定着につながるよう推奨していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷なでしこマルシェの開催実績やアンケート結果と今後の展開について

●農林水産業費
問 クマの目撃情報への対応や今後の有害鳥獣対策について伺います。
答 明らかなクマの痕跡は確認されていないものの、捕獲おりの購入や緊急銃猟体制の整備を進めるとともに、安全確保を最優先とした捕獲防除や環境整備に

取り組んでいきたいと考えています。その他の有害鳥獣対策についても、地域が主体となって対策が進むよう、講習会などを通じて住民の意見を積極的に取り入れながら支援していきたいと考えます。
問 農産物のPRについて伺います。
答 おおたマルシェの開催は継続しつつ、貨客混載による市外での販売や農業者団体、関係部局などと連携し、地域農業の活性化に向けた取り組みを模索していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷耕作放棄地の解消に向けた新規事業について
 ▷上堀口排水機場の運営管理状況と内水氾濫対策について
 ▷農地湛水対策の必要性について
 ▷道の駅おおたのリニューアルを含めた今後の構想について

●商工費
問 ガイドブックの誌面構成の見直しや地域通貨OTACOとの連携について伺います。
答 特産品紹介にとどまらず、観光客目線の魅力ある構成を検討するとともに、次回作成時にはOTACO利用可能店舗のアイコン表示や未加盟会員への加盟促進を図るなど、市内消費につながる仕組みづくりを協議していきたいと考えます。
■その他の主な質疑、意見
 ▷高齢者を対象とした悪質商法の被害防止策と今後の啓発活動の充実について
 ▷伴走支援事業における対象企業の選出時期や選定基準について
 ▷尾島ねぶたまつりに関するクラウドファンディングの目的や事業内容について
 ▷OTACOのプレミアムキャンペーン

と機能改修について

●土木費

問 道路台帳図の電子化について伺います。

答 地図に関連のある行政情報をインターネット上で公開することで、市民が時間や場所を問わず情報を確認できるようになり、来庁機会の削減など住民サービスの向上を図っていきたくと考えます。

問 居住支援協議会の設立状況について伺います。

答 庁内関係課や外部機関を交えた会議を開催して検討を進めており、令和8年度末の設立を目指して取り組んでいきたくと考えます。

■その他の主な質疑、意見

▷太田西部幹線整備事業の進捗状況について

▷生活道路の舗装率について

▷ドッグパークおたの来場者数や利用方法について

●消防費

問 消防団車両の配備について伺います。

答 機動性が高く、準中型免許で運転可能な小型ポンプ車を中心とした配備を進めています。今後は地域ごとの消防水利の充足率や地理的特徴に応じた最適な車両配備について検討していきたくと考えます。

問 トイレトラックの導入目的と運用方針

について伺います。

答 機動力の高さから車両タイプを選定し、災害時のトイレ問題解決を図る予定です。このほか、平時のイベント利用などの貸し出しを想定しており、車両のラッピングによる市のPRや防災啓発にも有効に活用していきたくと考えます。

■その他の主な質疑、意見

▷防災DXの運用状況と今後の取り組みについて

▷消防指令センターの更新計画とコスト対策について

▷消防団員の充足率向上と外国籍住民の活用について

●教育費

問 小中学校の水泳授業の実施状況と施設管理について伺います。

答 小学校では外部講師との連携を図りつつ、児童の安全を最優先としながら授業を継続したいと考えています。使われていない中学校のプールについては、校舎などの長寿命化改修を優先しつつ、今後、解体については他の改修工事との整合性を図りながら、他部局と調整を図りたいと考えます。

問 生理用品配布事業における対象者の選定基準と運用の改善について伺います。

答 年度当初を基準日とした一括配布していますが、年度途中に対象となった世帯への支援に空白が生じないよう、基

準日の柔軟な設定や配布場所の配慮などを検討していきたくと考えます。

■その他の主な質疑、意見

▷スポレク祭の課題とにぎわい創出に向けた取り組みについて

▷東中学校体育館の改修事業と工事期間中の対応について

▷新田図書館の運用状況と魅力向上のための取り組みについて

●債務負担行為

■主な質疑

▷都市計画マスタープラン改定事業とランドデザインの策定について

特別会計

●後期高齢者医療特別会計

問 予算の増額要因などについて伺います。

答 被保険者増や保険料率改定が主な要因であり、今後は健康づくりなどの推進により医療費抑制に努めたいと考えます。

●介護保険特別会計

問 認知症初期集中支援推進事業の進捗などについて伺います。

答 令和8年度の運用開始に向け準備中であり、多面的な体制づくりで高齢者福祉の充実に努めたいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

▷不正請求の防止に向けたチェック体制の強化について

●下水道事業等会計

■主な質疑

▷本市の下水道の現状と課題について

総括質疑

問 公共交通の推進について伺います。

答 地域公共交通計画の策定にあたり、利用状況や課題を調査・検証し、交通事業者や近隣自治体と連携しながら、本市に適した公共交通のあり方を検討するとともに、足元の地域公共交通の充実を図り、将来的には新たな技術の活用についても検討していきたくと考えます。

問 デジタル化の推進について伺います。

答 新年度からデジタル戦略部を設置し、行政手続のオンライン化を進め、市民サービスの向上につなげるとともに、デジタルデバイドに配慮しながら、デジタル人材の育成にも取り組んでいきたくと考えます。

■その他の主な質疑、意見

▷当初予算編成と財政運営の考え方について

▷妊娠前からの切れ目のない支援の推進について



議会用語のワンポイント解説



定例会の流れ

定例会と臨時会

市議会には定期的に行われる「定例会」と必要に応じて開かれる「臨時会」があります。

定例会は、条例で年4回（3月、6月、9月、12月）と定められていて、市政の方針や予算など市民生活に重要な事項を審議します。

臨時会は、特定の事件に限って審議するために臨時に招集される会議で、5月の臨時会では議長・副議長の選出をはじめ、委員会などの議会構成を決定します。



議会運営委員会

定例会の会期日程などを話し合います。

本会議

- 一般質問 市政全般について質問します。
- 議案説明 市長が提出する議案について説明が行われます。
- 議案質疑 市長が提出した議案に対して質疑を行います。
- 委員会付託 議案を4つの常任委員会に分けて詳しく審査させます。

委員会

議員が4つの常任委員会に分かれ、付託された議案などを詳しく審査します。

本会議

- 委員長報告 委員長が委員会の審査結果を報告します。
- 質疑 委員長報告に対して議員が質疑を行います。
- 討論 議案などに対する賛成・反対意見を述べ、他の議員に賛同を求めます。
- 採決 議案などに対する賛成・反対を決定します。

令和7年度 議員研修会

議員の資質向上を図るため、2月10日(火)に太田市役所で議員研修会を開催しました。

今回は、31歳で逗子市議会議員、40歳で逗子市長となり、3期12年にわたり市長を務め、現在は「株式会社TSUNAGi」執行役員や「一般社団法人地域から日本を変える」事務局長、まちづくりコーディネーター代表として、公民連携コンサルティングを通じて社会貢献活動を行うなど、幅広く活躍されている平井竜一氏を講師にお迎えしました。

政策立案能力の向上のための一般質問の極意やAIを活用して論点をつかむ方法、議員としての心得などについて、分かりやすい解説をいただきました。

これからも市民に分かりやすい質疑を心がけ、開かれた議会を目指していきます。



3月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
第1号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
第2号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
第3号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
第4号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
第5号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
第7号	令和7年度太田市一般会計補正予算(第8号)について	省略	可決	賛成全員
第8号	令和7年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
第9号	令和7年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
第10号	令和7年度太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
第11号	令和7年度太田市下水道事業等会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
第12号	令和8年度太田市一般会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
第13号	令和8年度太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
第14号	令和8年度太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
第15号	令和8年度太田市八王子山墓園特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
第16号	令和8年度太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
第17号	令和8年度太田市太陽光発電事業特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
第18号	令和8年度太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
第19号	太田市事務分掌条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
第20号	太田市副市長の定数を定める条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
第21号	太田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
第22号	太田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
第23号	太田市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
第24号	太田市行政手続条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
第25号	太田市火災予防条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
第26号	太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
第27号	太田市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	健康福祉	可決	賛成全員

第28号	太田市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
第29号	太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
第30号	太田市保健センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
第31号	太田市介護保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
第32号	太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
第33号	財産の取得について(LED照明器具一式)	省略	可決	賛成多数
第34号	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	省略	可決	賛成全員
第35号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
第36号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
第37号	太田市国民健康保険税条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数

《議会提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
第1号	アメダス(地域気象観測システム)の早期設置に関する意見書	省略	可決	賛成全員
第2号	太田市議会委員会条例の一部改正について	省略	可決	賛成全員

《請願》

番号	件名
第19号	アメダス(地域気象観測システム)の早期設置に関する意見書の提出を求めることについて

《陳情》

番号	件名
第28号	mRNA ワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求めることについて
第29号	新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求めることについて
第30号	mRNA ワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業の中止の意見書提出を求めることについて
第31号	八重笠排水機場の運用管理及び排水機場周辺に於ける排水環境に関することについて
第32号	こどもプラッツ条例制定を求めることについて

※「付託先」欄において、「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。